

# ヤングケアラー実態調査 中間報告

令和4年11月  
子育て支援課

※この中間報告はアンケート調査の数値を一部抜粋して作成しています。

# ヤングケアラー実態調査

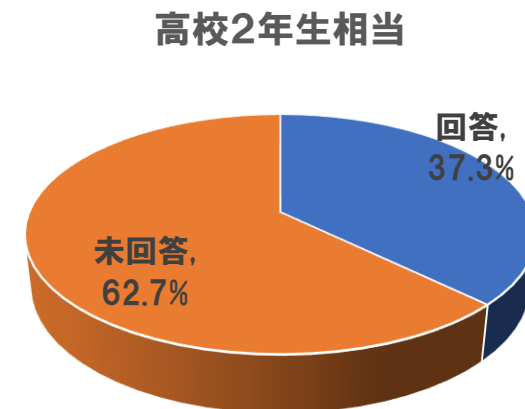
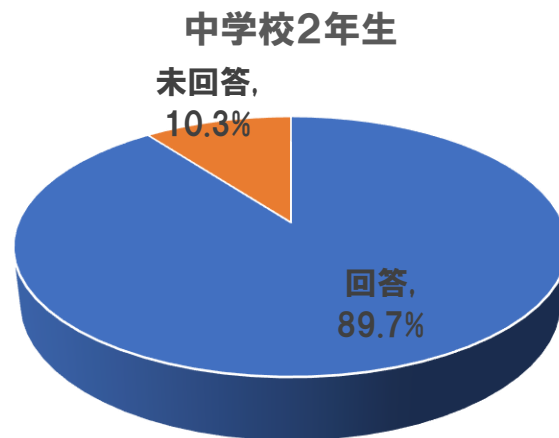
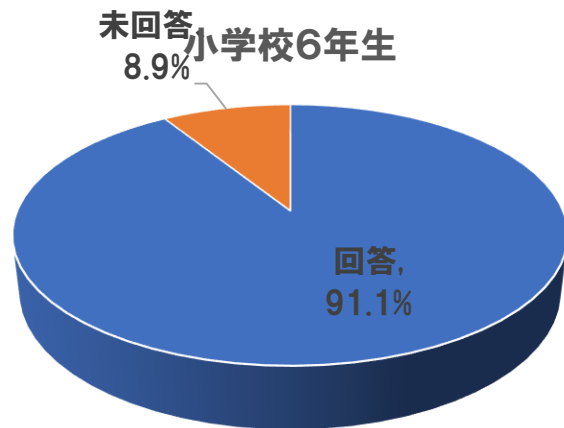
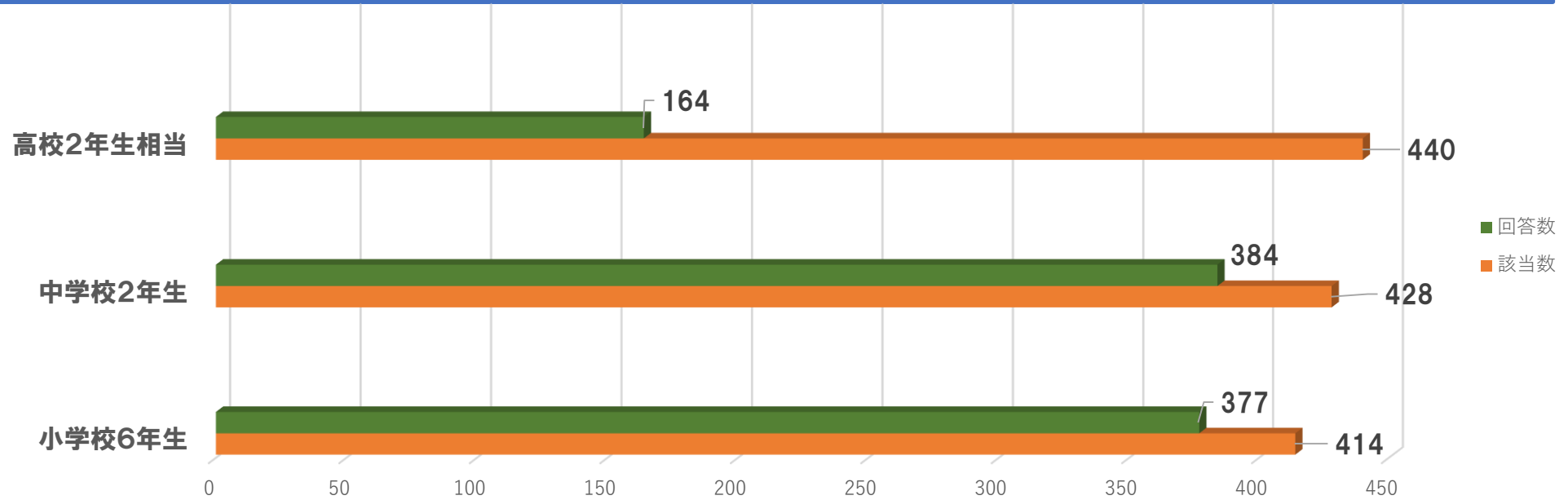
市内の小学校に通う6年生全員、市内中学校に通う2年生全員、高校2年生相当の市民全員の合計1,282名を対象に調査を行った。

	小学校6年生	中学校2年生	高校2年生相当
回答あり	91.1%	89.7%	37.3%
回答なし	8.9%	10.3%	62.7%

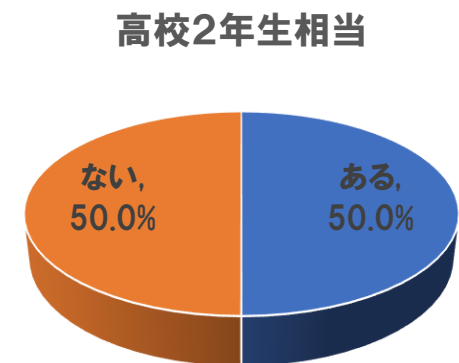
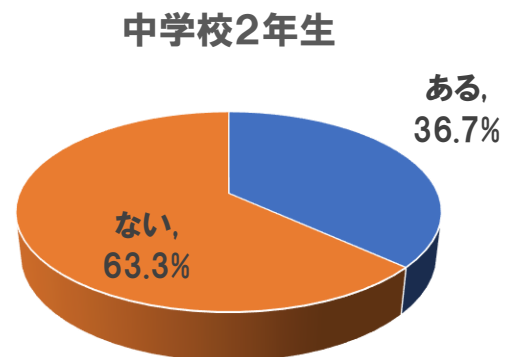
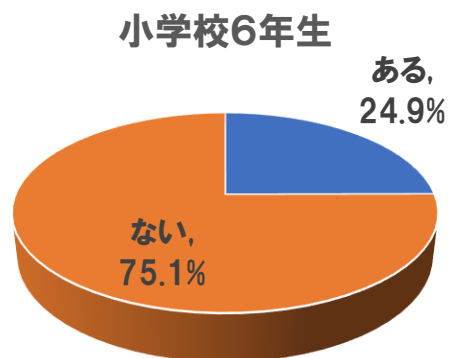
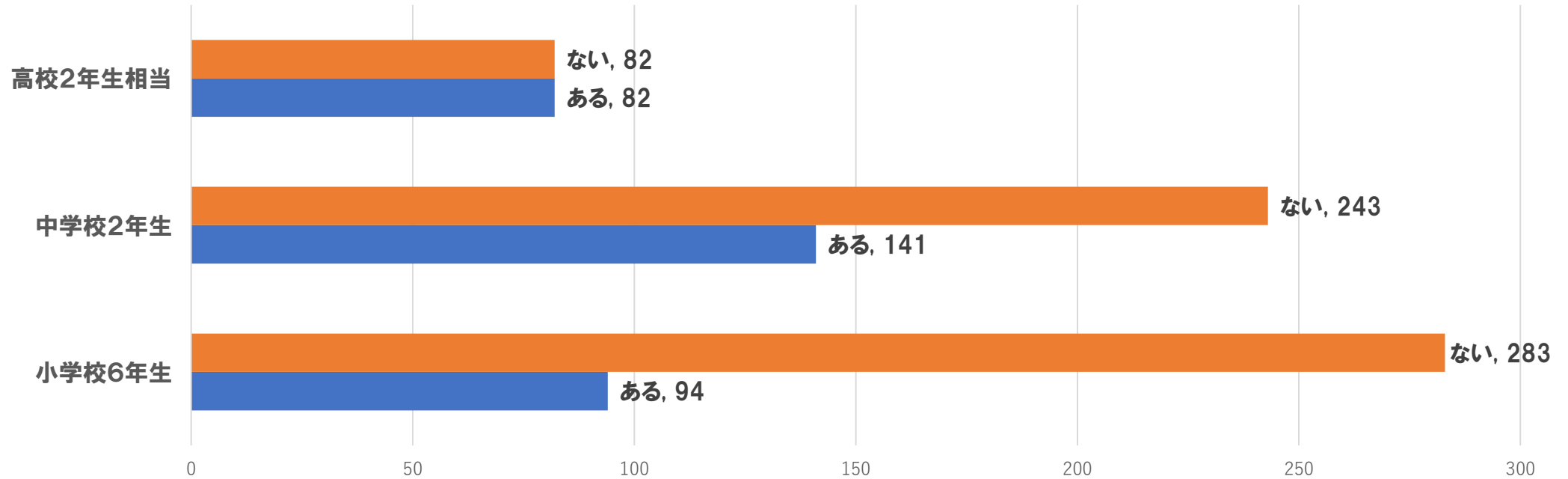
# 調査について

区分	内 容	
(1) 調査対象	市内の小学校6年生全員、中学校2年生全員、高校2年生相当の市民全員 1,282名	
	小学生調査	・市内小学校に通う6年生全員 (414名)
	中学生調査	・市内中学校に通う2年生全員 (428名)
	高校生調査	・高校2年生相当の市民全員 (住民基本台帳から440名)
(2) 実施時期	9月28日から10月24日まで	
(3) 回答形式	小学生調査	・学校でタブレットの通信端末を使用しWeb上で回答する。
	中学生調査	
	高校生調査	・調査票を郵送し、QRコード等を読み取りスマホ等の通信端末を使用して回答する。

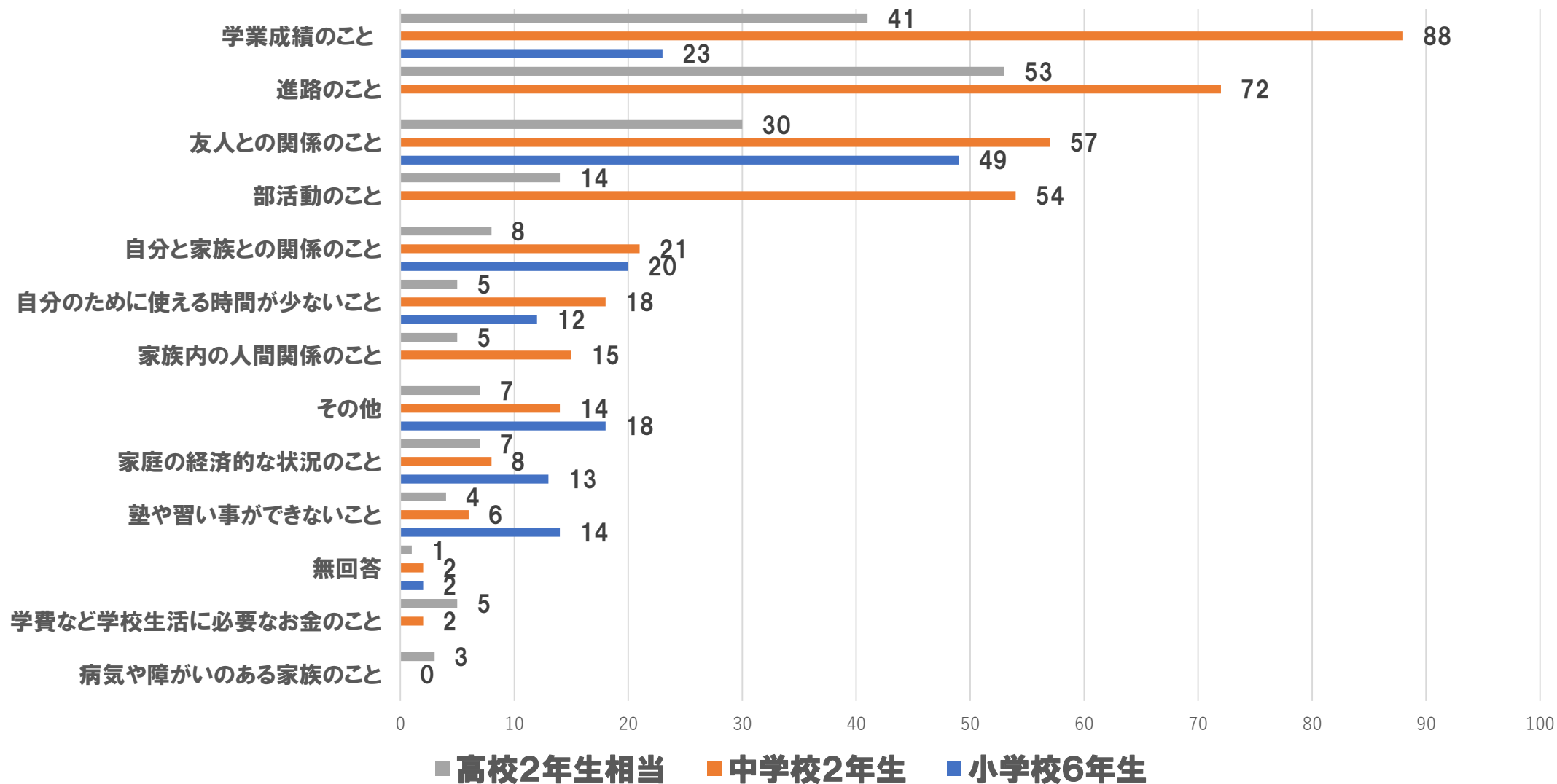
# 回答人数と回答率



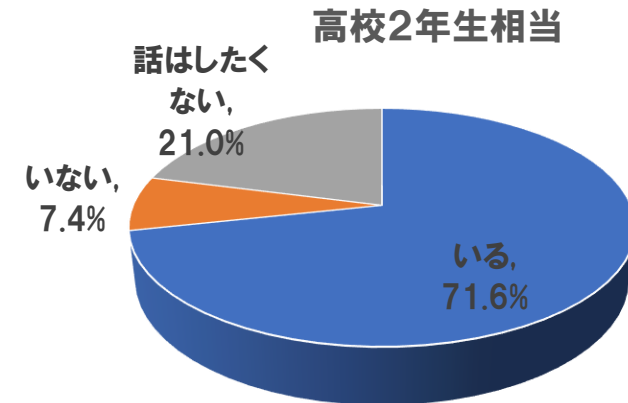
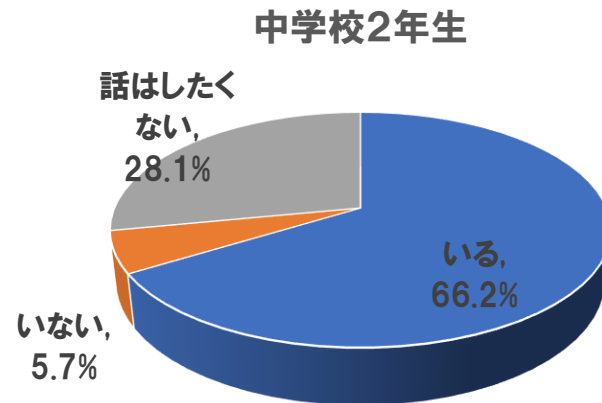
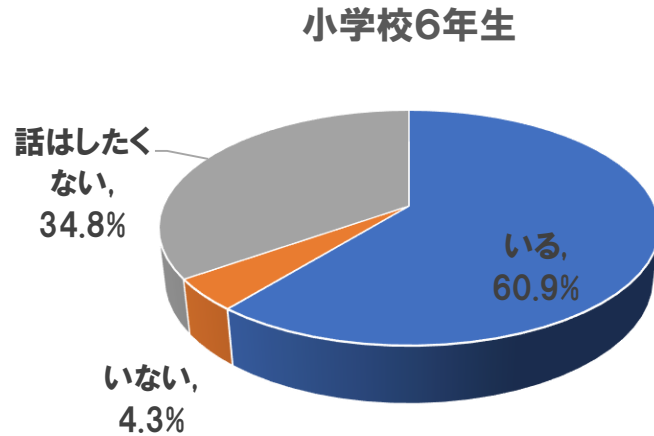
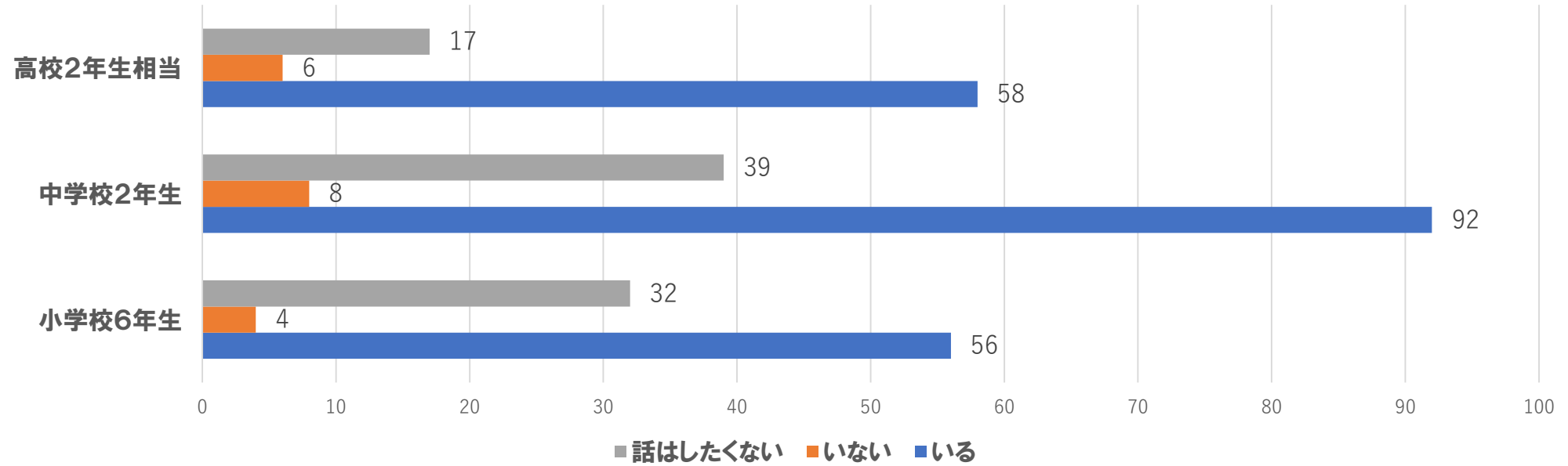
# 悩んでいることはありますか



# どのようなことに悩んでいますか

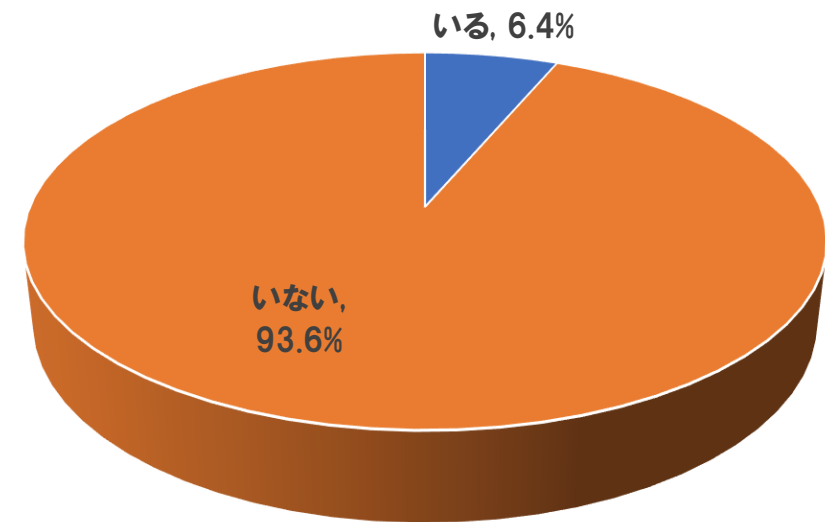
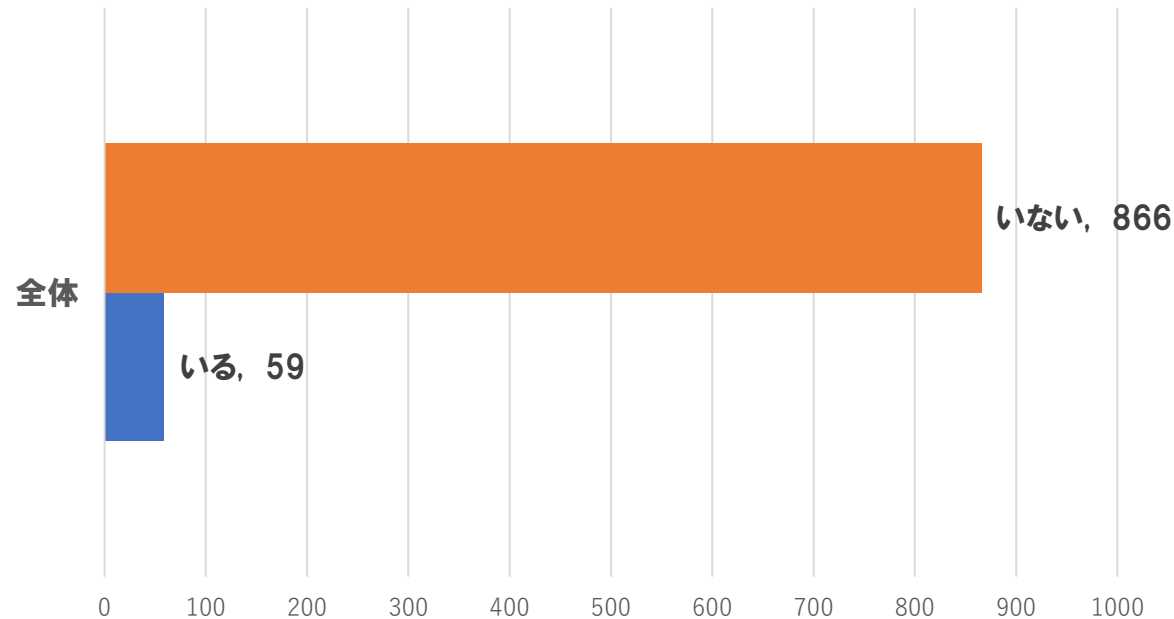


# 相談にのってくれる人はいますか



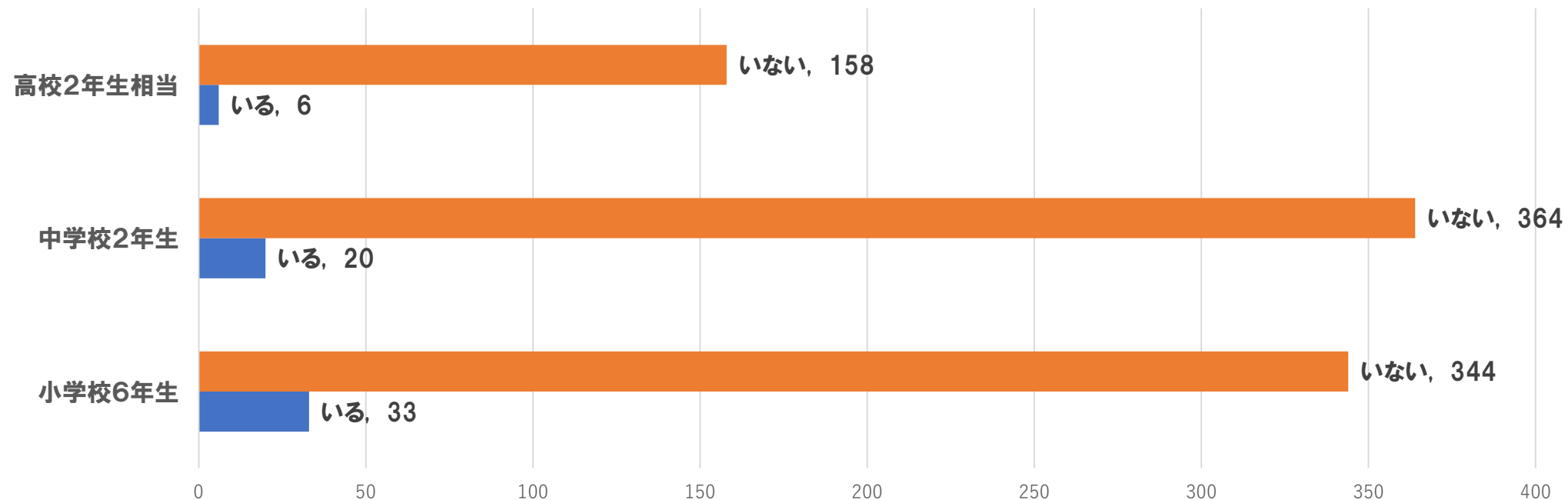
# お世話（ケア）をしている人はいますか（全体）

全体で集計したところ、回答者925名のうち、「いる」と回答した子どもは、59名いた。これは、回答者数の6.4%に当たる。

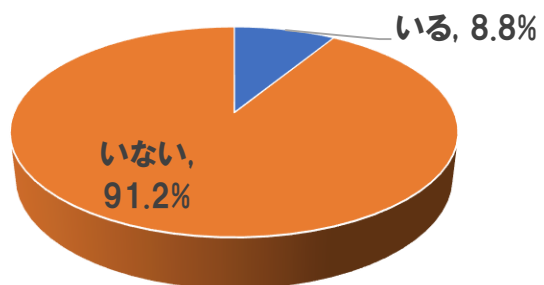




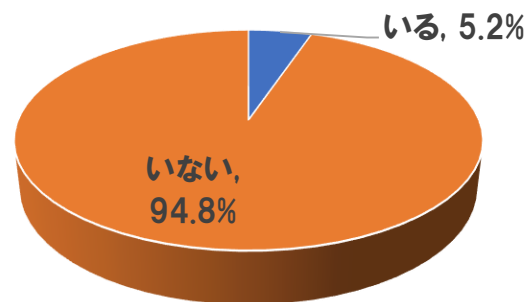
# お世話（ケア）をしている人はいますか



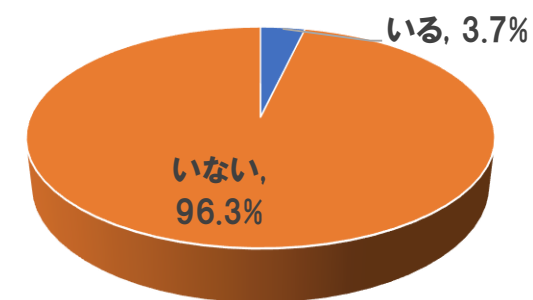
小学校6年生



中学校2年生

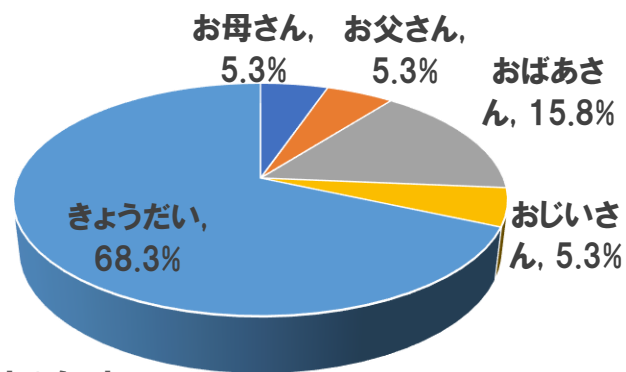
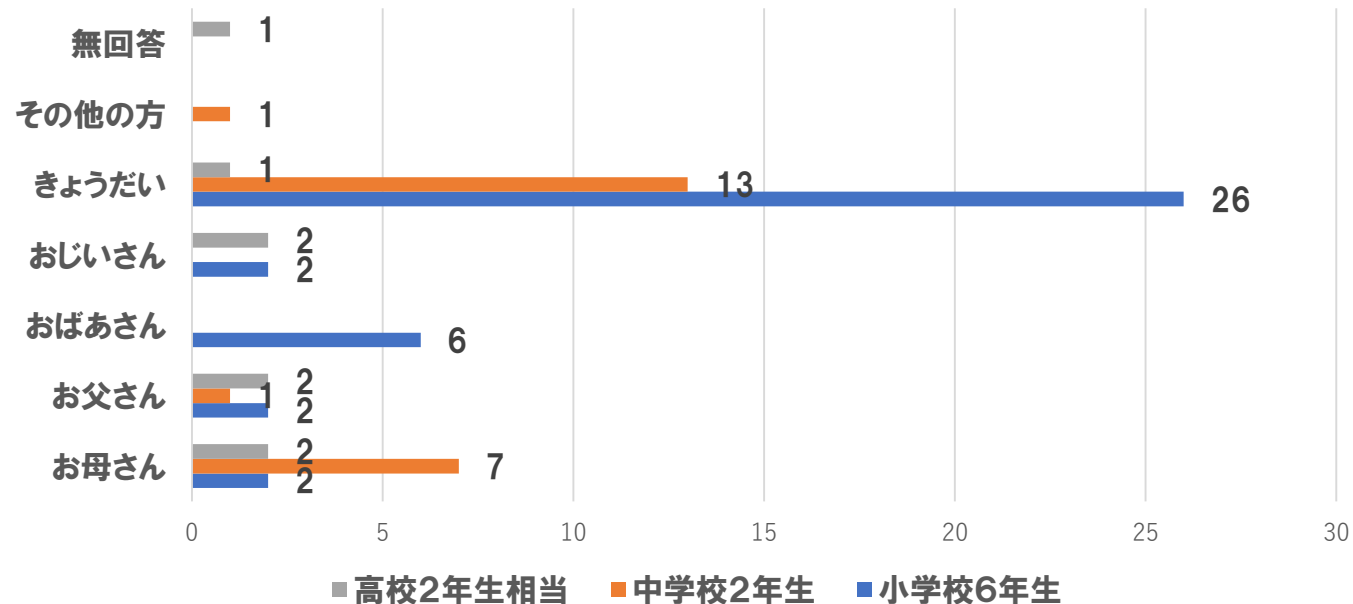


高校2年生相当

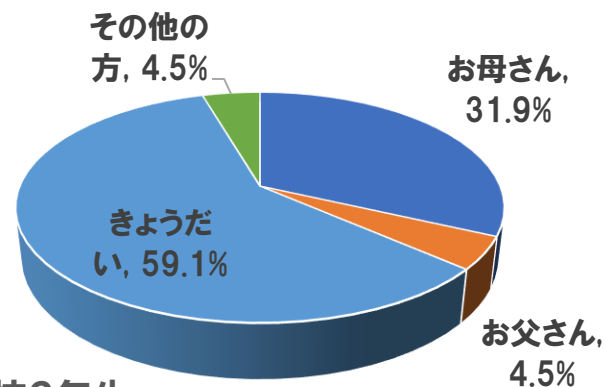


# お世話（ケア）をしている人はだれですか

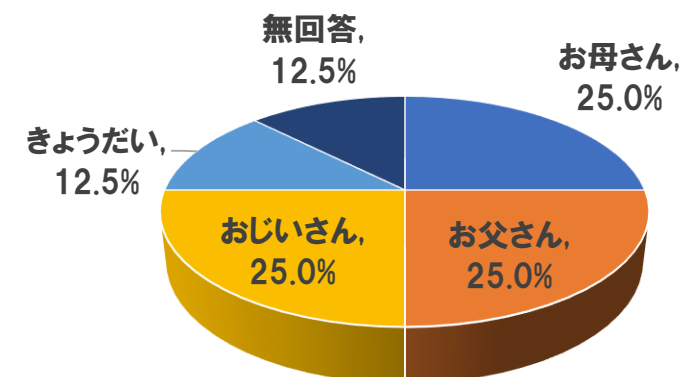
兄弟を世話している割合が高いが、親や祖父母の世話をしている子どももいた。



小学校6年生



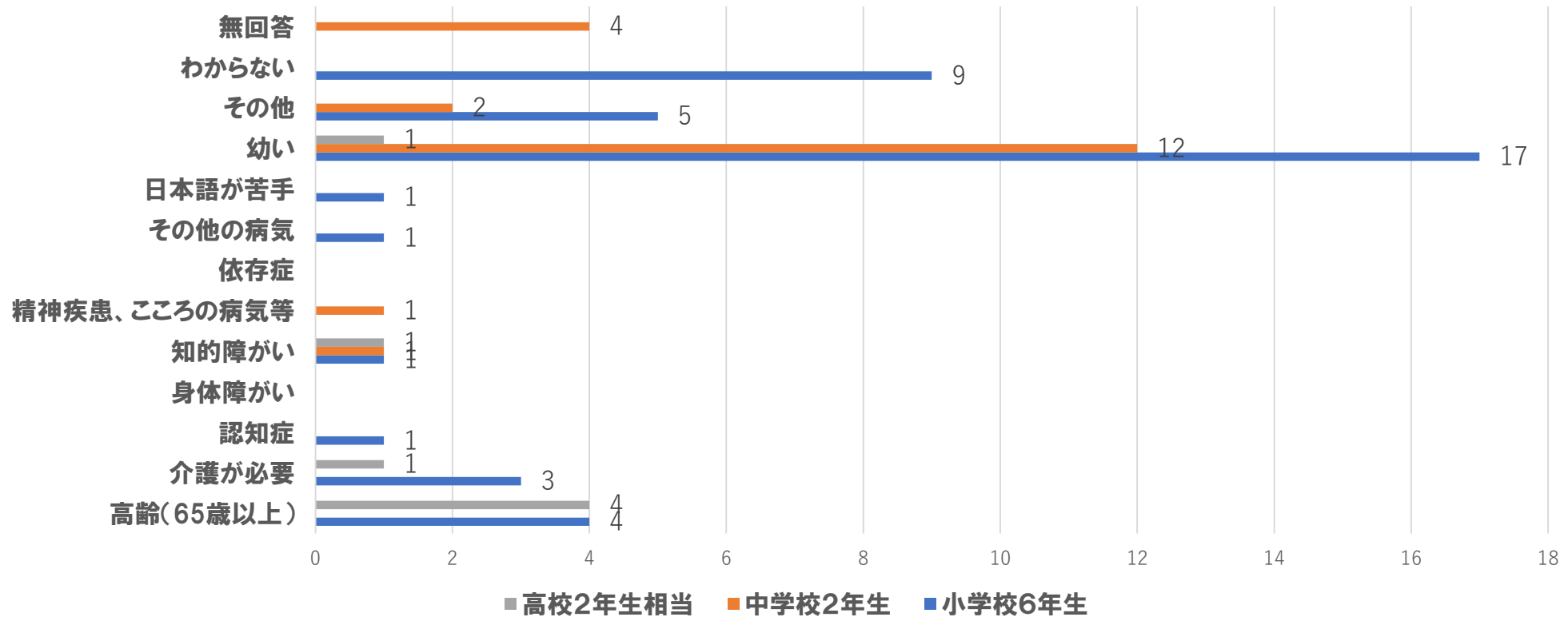
中学校2年生

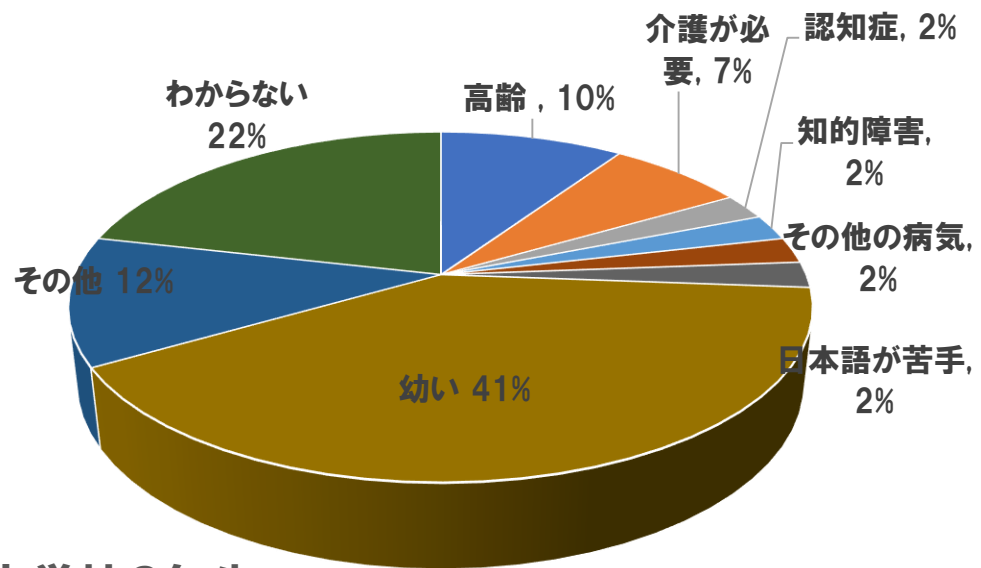


高校2年生相当

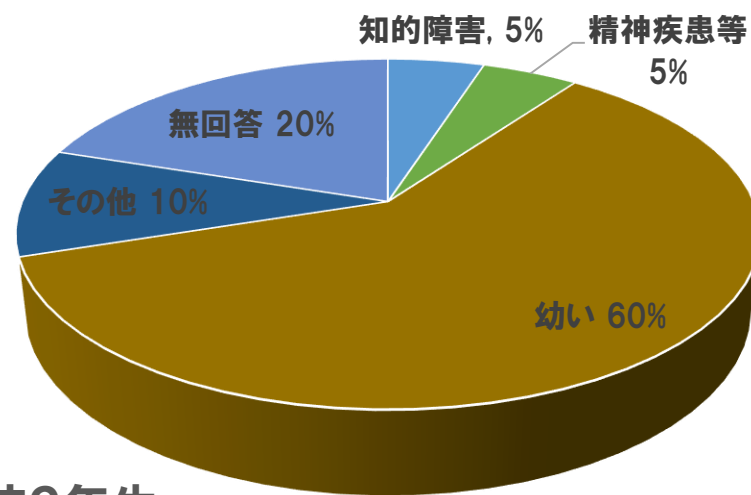
# お世話（ケア）をしている理由は

お世話をしている理由は「若い」ことを理由にしたものが一番多い。  
高齢や介護、知的障がいといったことを理由にした回答もあった。

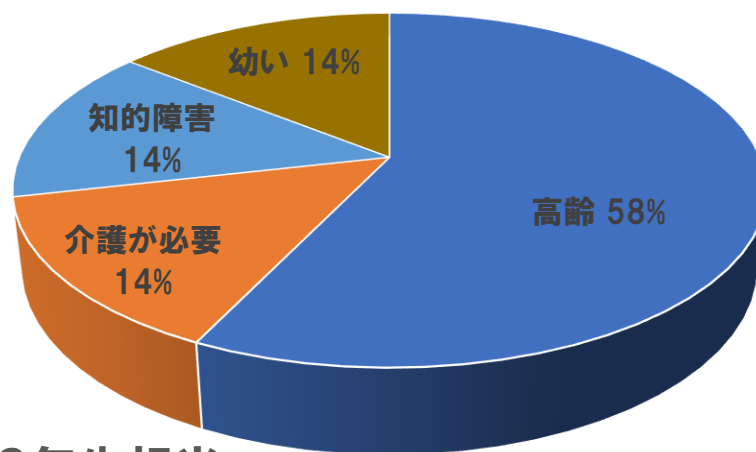




小学6年生



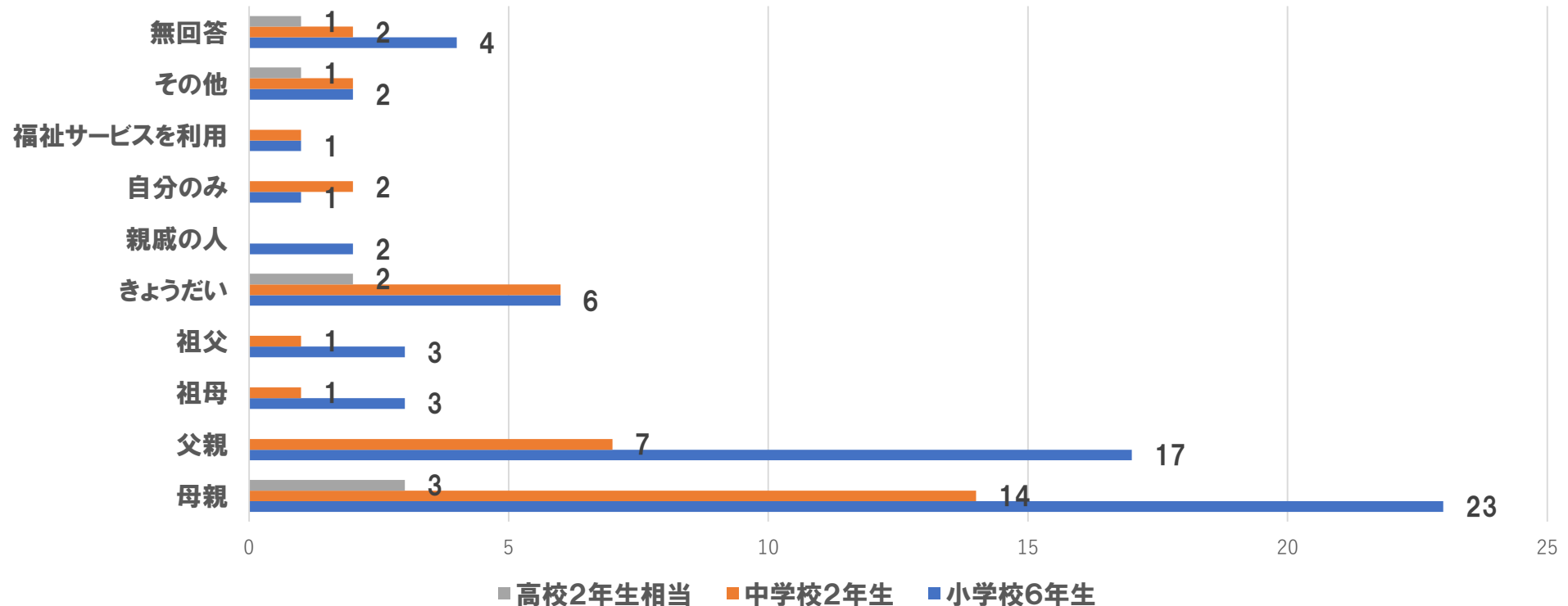
中学校2年生

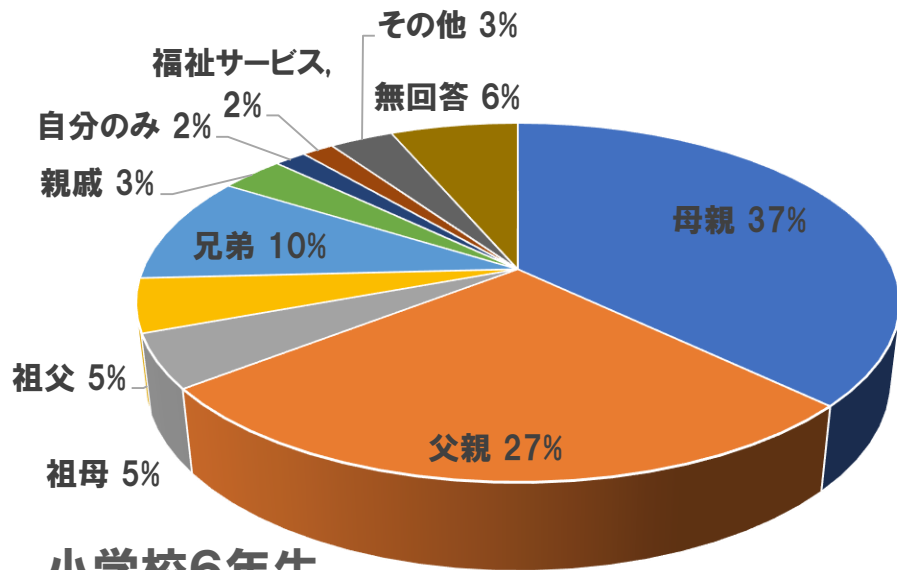


高校2年生相当

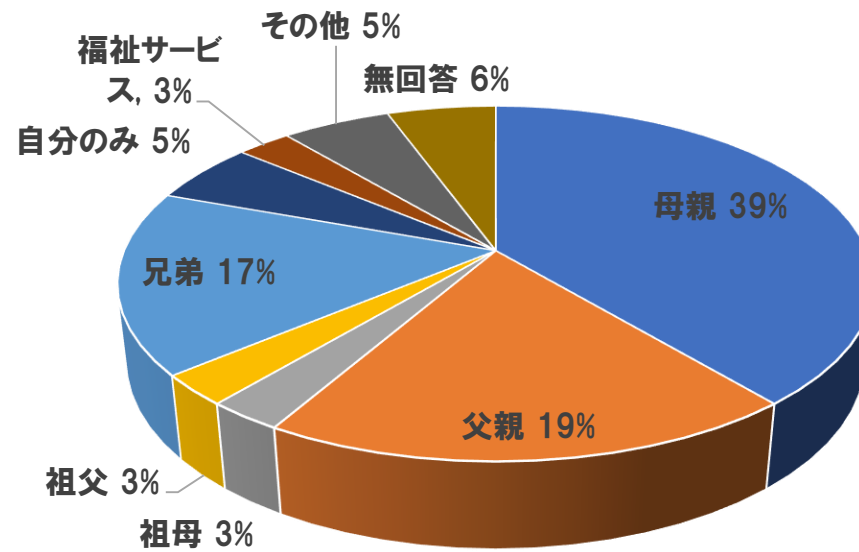
# お世話（ケア）を誰かとしていますか

父や母と一緒にお世話をしている子どもが多いが、「自分のみ」や「その他」といった回答もあった。小・中学生は複数の人とお世話をしているが、高校生は母親や兄弟とお世話をしていた。

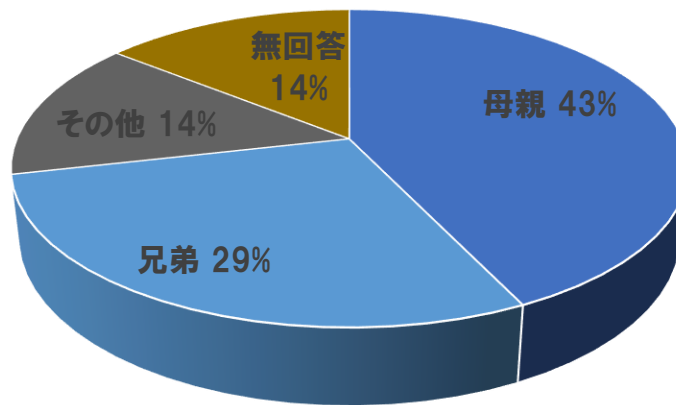




小学校6年生



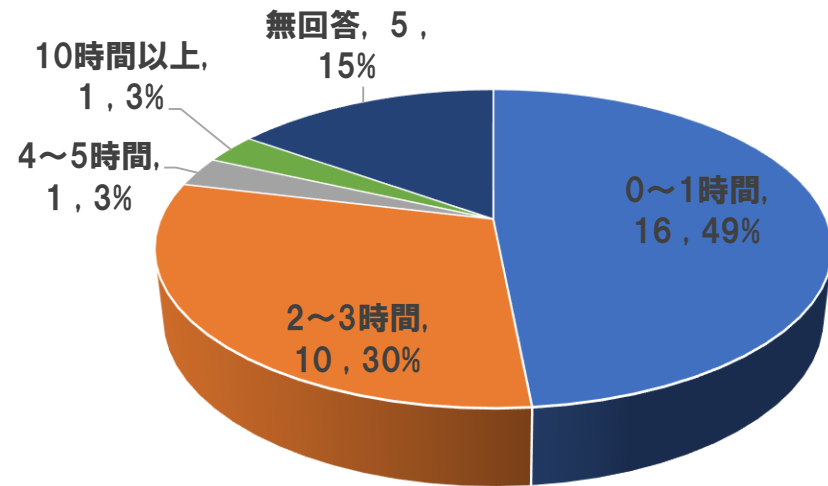
中学校2年生



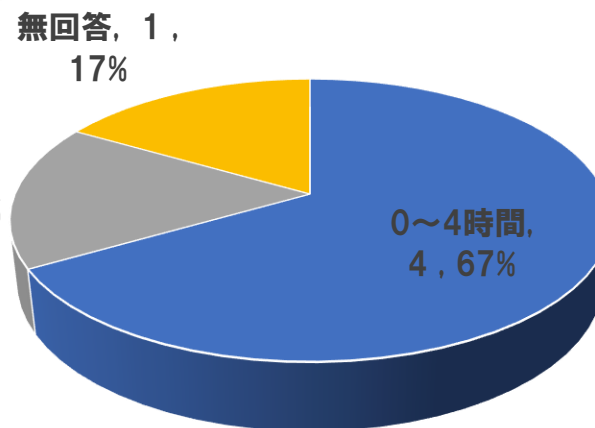
高校2年生相当

# 平日に何時間くらいお世話をしていますか

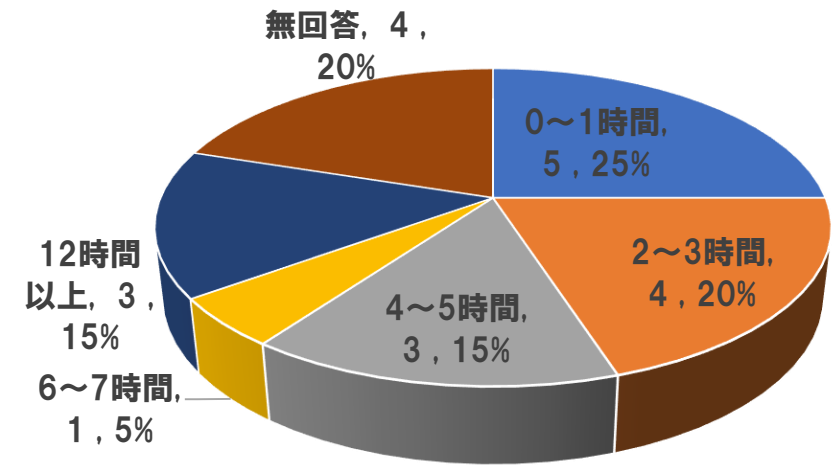
お世話の時間は、3時間以内が多い。なかには、10時間以上という回答もあった。



小学校6年生



高校2年生相当



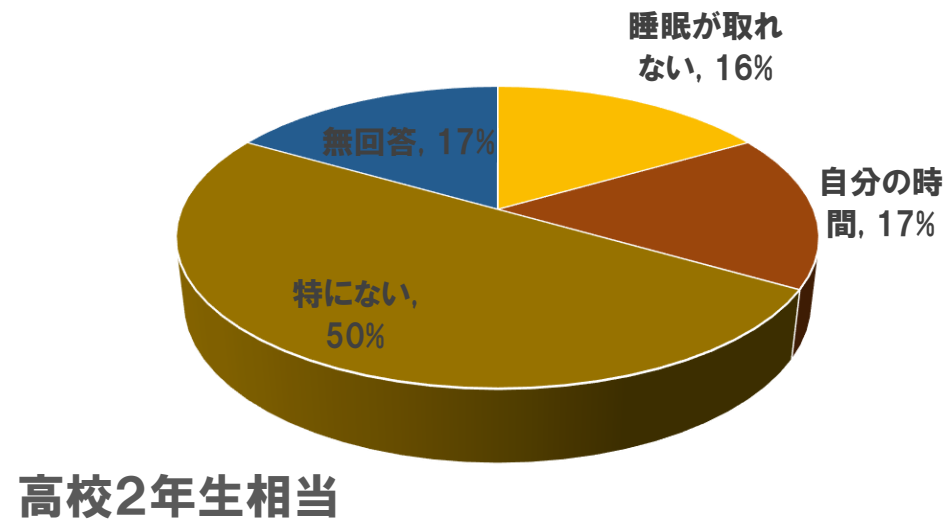
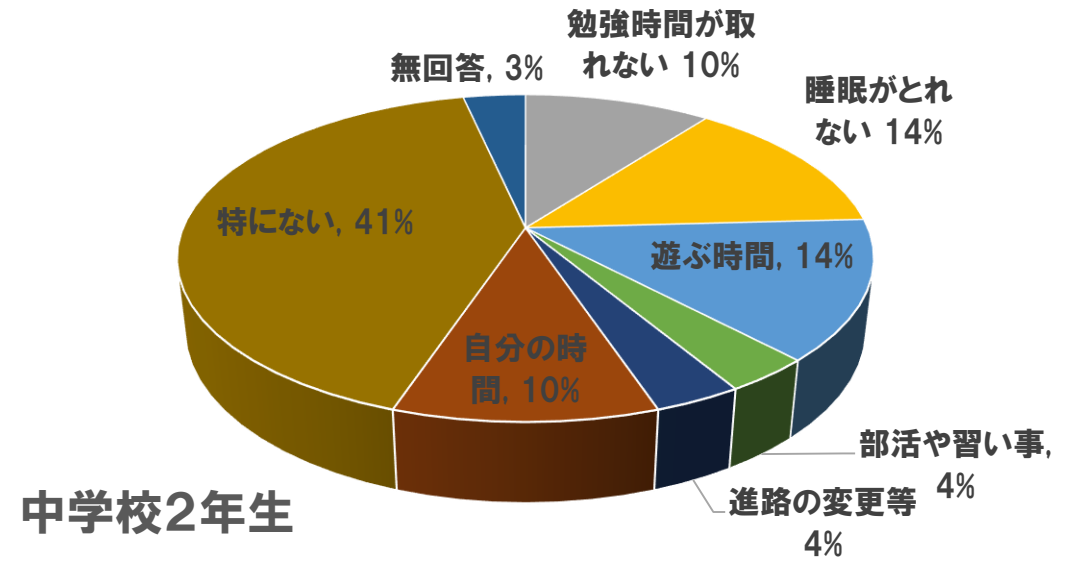
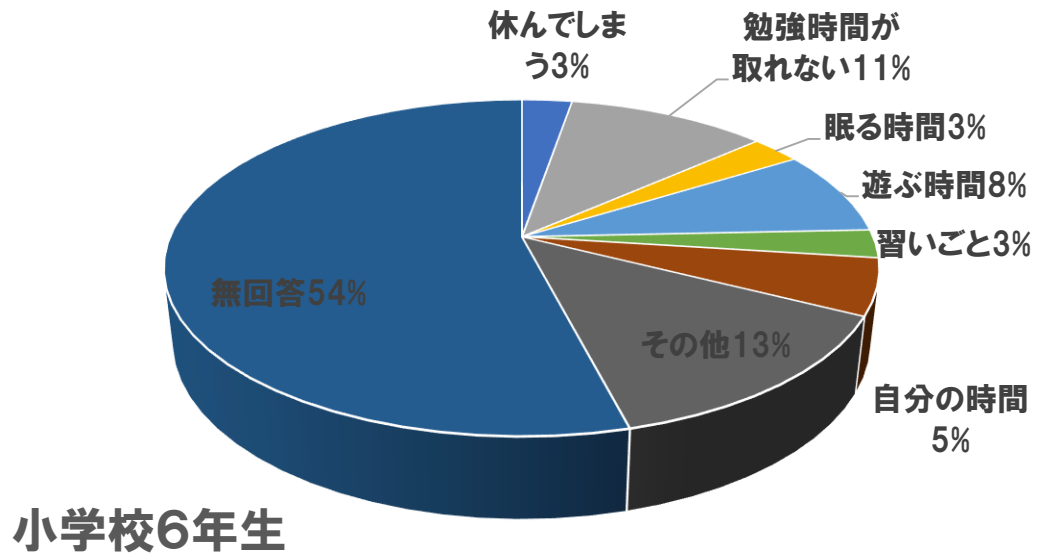
中学校2年生

# お世話をしていることで影響が出た経験は

勉強時間、睡眠時間、友人との遊び、自分の時間等、生活の中で影響が出ている。

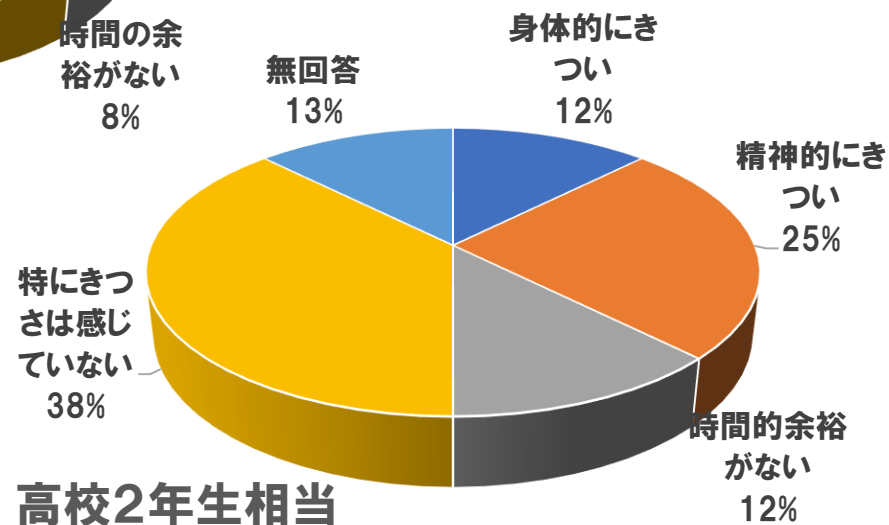
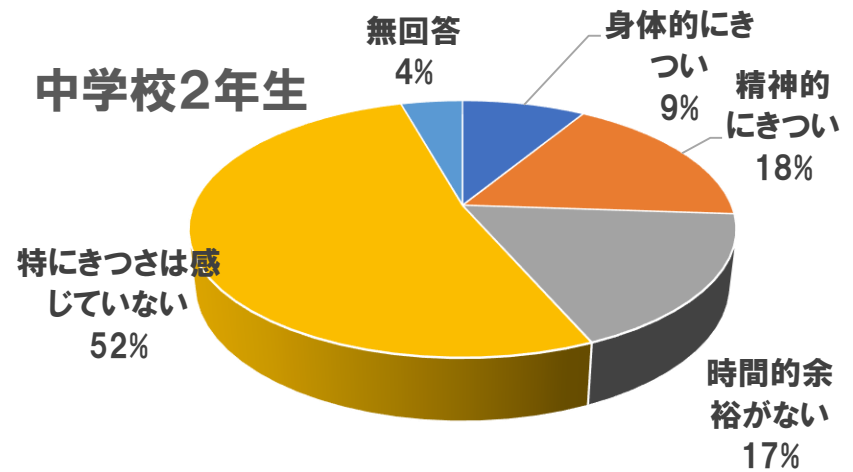
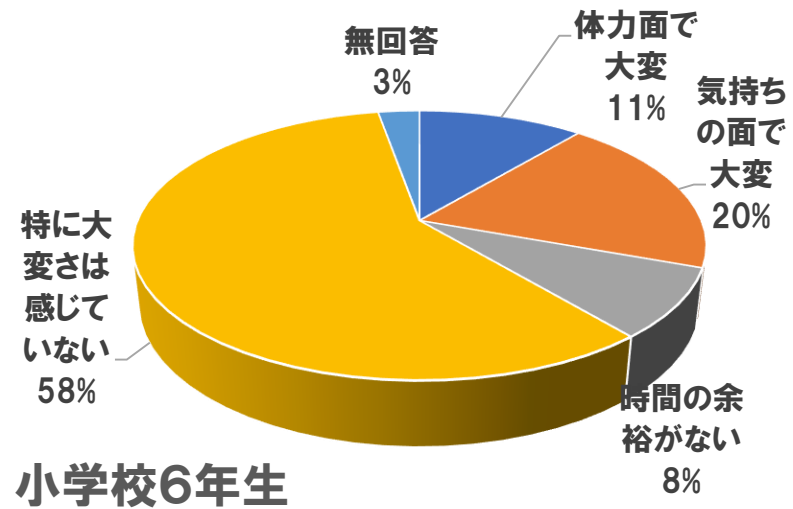
カテゴリ	小学校6年生	カテゴリ	中学校2年生	カテゴリ	高校2年生相当
学校又は職場に行きたくても行けない、休んでしまう	1	学校又は職場に行きたくても行けない、休んでしまう	0	学校又は職場に行きたくても行けない、休んでしまう	0
どうしても学校を遅刻・早退をしてしまう	0	どうしても学校を遅刻・早退をしてしまう	0	どうしても学校を遅刻・早退をしてしまう	0
宿題をする時間や勉強をする時間が取れない	4	宿題をする時間や勉強をする時間が取れない	3	宿題をする時間や勉強をする時間が取れない	0
睡眠が十分に取れない	1	睡眠が十分に取れない	4	睡眠が十分に取れない	1
友人と遊ぶことができない	3	友人と遊ぶことができない	4	友人と遊ぶことができない	0
部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	1	部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	1	部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	0
進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	0	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	1	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	0
自分の時間が取れない	2	自分の時間が取れない	3	自分の時間が取れない	1
その他	5	その他	0	その他	0
特にない	0	特にない	12	特にない	3
無回答	20	無回答	1	無回答	1
N (% <sup>^</sup> -ス)	33	N (% <sup>^</sup> -ス)	20	N (% <sup>^</sup> -ス)	6





# お世話をすることに変さ、きつさを感じますか

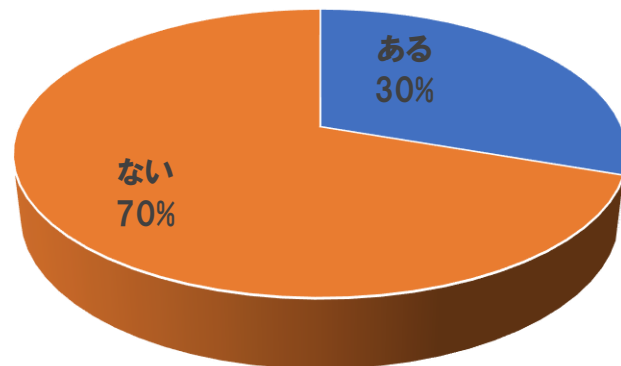
特に大変さ、きつさを感じていない小・中学生は半数である。高校生では、約4割がきつさを感じていないと回答している。



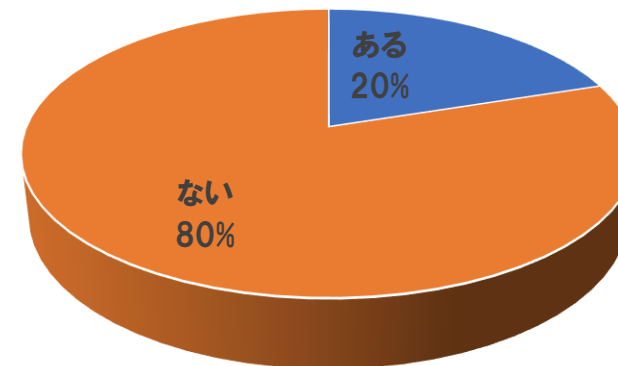
お世話を必要としている家族やお世話の悩みを相談したことはありますか

お世話をしている子どものうち、小・中・高校生ともに約20～30%の子どもが相談したことがあると回答した。

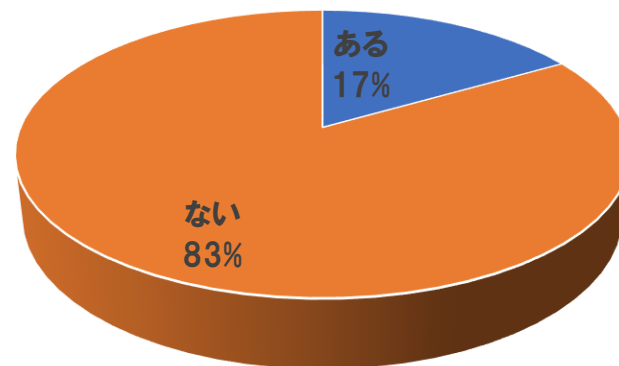
小学校6年生



中学校2年生



高校2年生相当



## 相談した人は誰ですか

相談した人は、家族や友人のほかに、学校の先生、福祉関係、役所、近所の人、SNS上での知り合いと回答している。

カテゴリ	家族	親戚	友人	学校の先生 (保健室の先生以外)	保健室の先生	スクール ソーシャル ワーカー等	医師や看護 師、その他 病院の人	ヘルパーや ケアマ ジャー、福 祉サービ スの人	役所や保健 センターの 人	近所の人	SNS上での知 り合い	その他	無回答
小学校6年生	7	0	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
中学校2年生	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1
高校2年生 相当	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか

してもらいたいことは、特にないという子どももいたが、話を聞いてほしい、相談にのってほしい、自由に使える時間がほしい、勉強を教えてほしいなどといった回答もあった。

カテゴリ	自分のことについて話を聞いてほしい	家族の世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、お世話のことについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい	自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で支援してほしい	わからない	その他	特にない	無回答
小学校6年生	4	2	0	1	1	4	0	2	0	3	0	20	2
中学校2年生	4	2	0	1	1	5	3	5	1	0	0	9	1
高校2年生相当	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	3	1

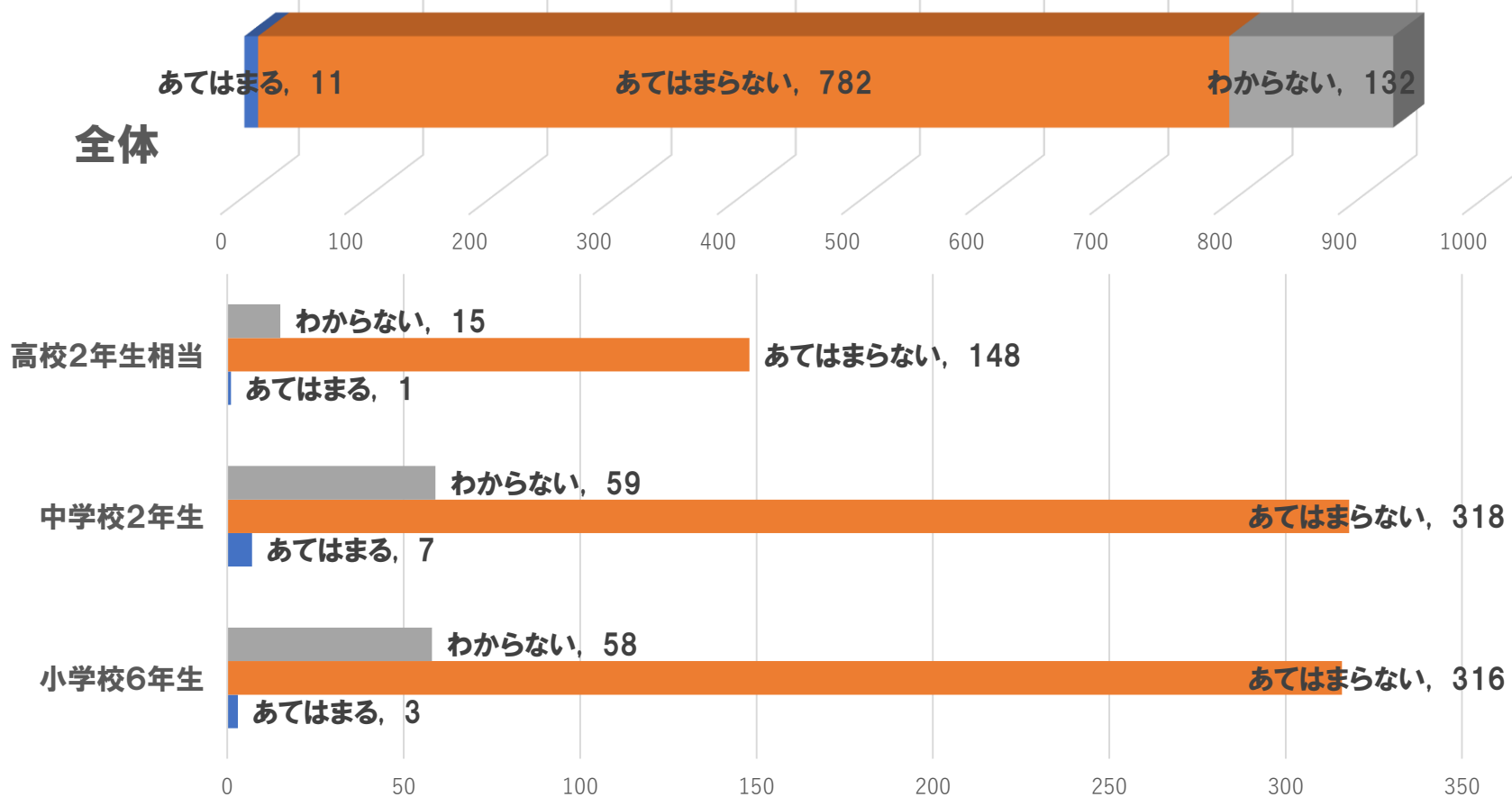
## どのような方法で話を聞いたり相談にのってほしいか

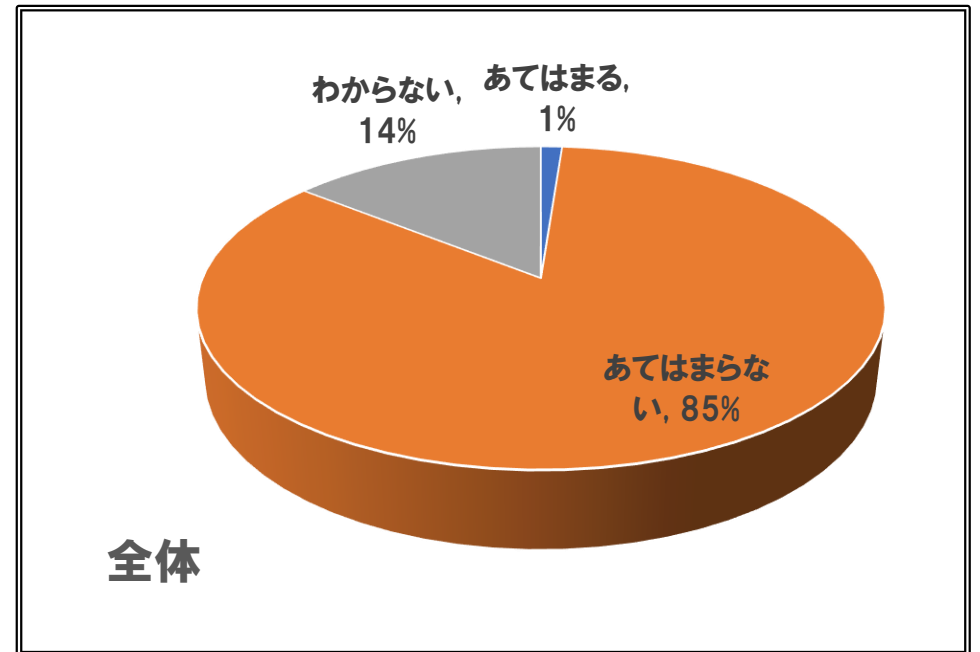
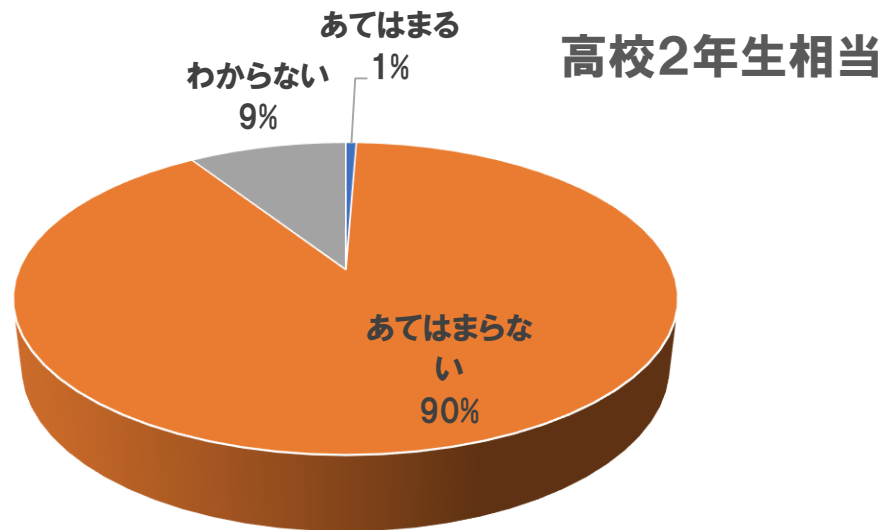
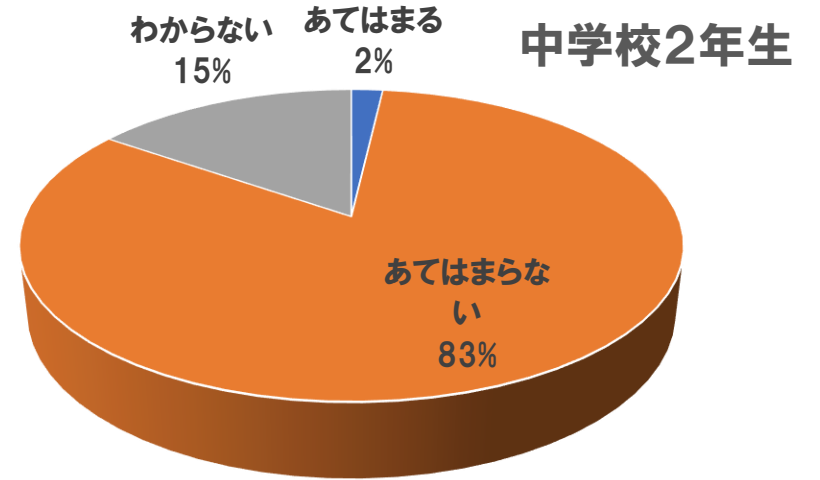
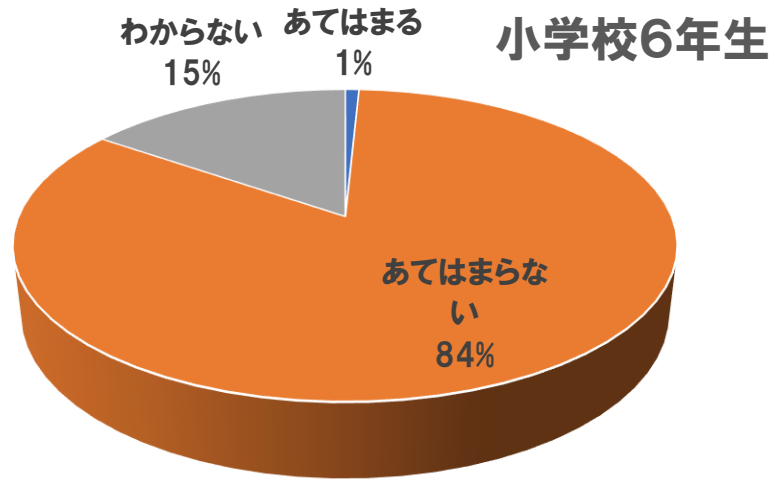
小学生では、直接会ってという回答が最も多かった。中学生はSNS,電話などといった回答もあった。

カテゴリ	小学校6年生	中学校2年生	高校2年生相当
直接会って	4	1	0
SNS	0	1	0
電話	0	1	0
電子メール	0	1	0
その他	0	0	0
無回答	1	1	0

# あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか

今回の調査の結果、小・中・高校生で「自分はヤングケアラーにあてはまる」と思った子どもがいた。

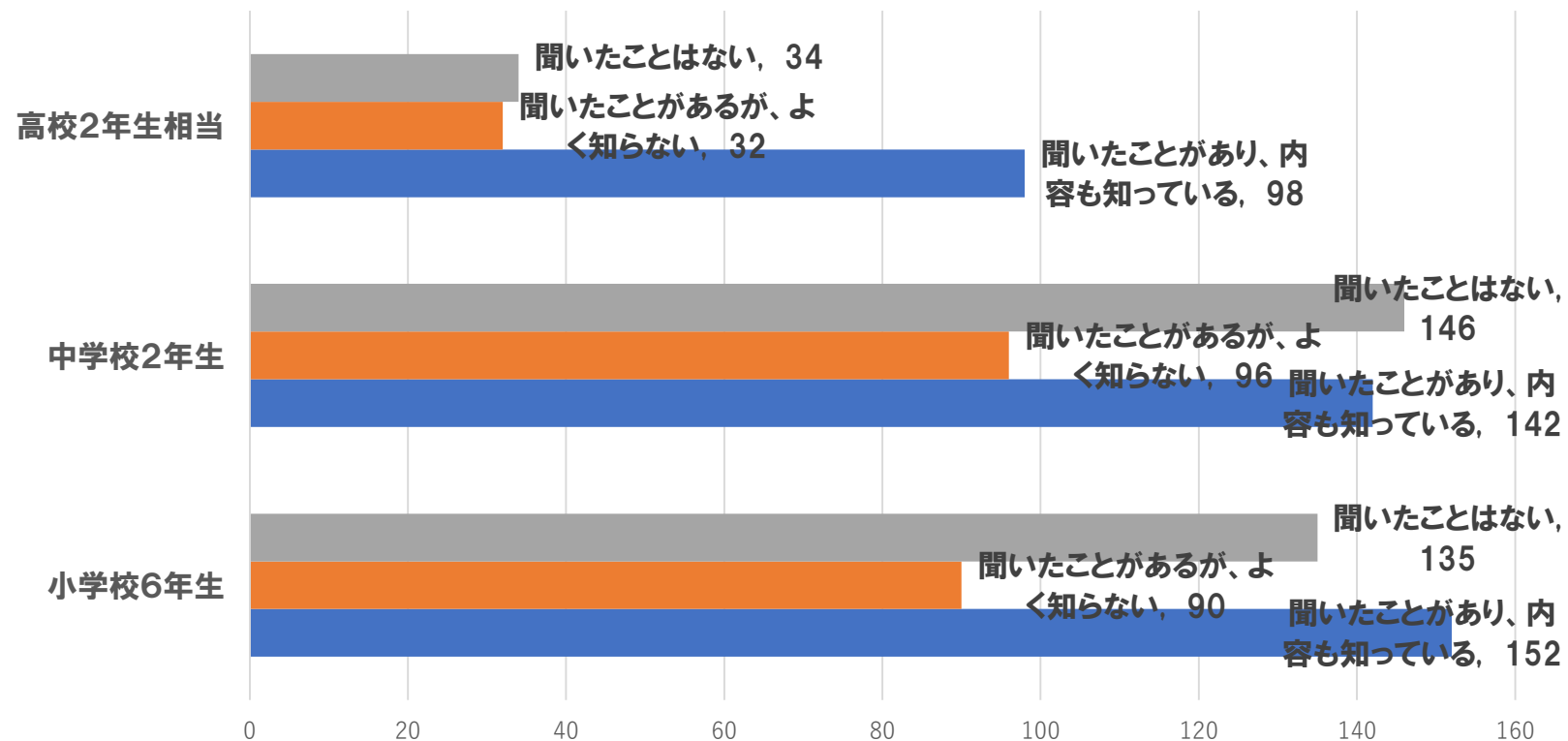




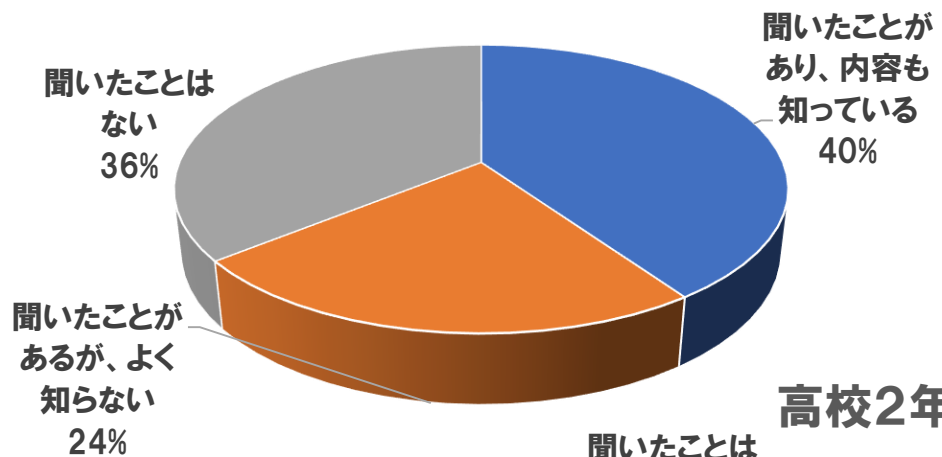


# 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか

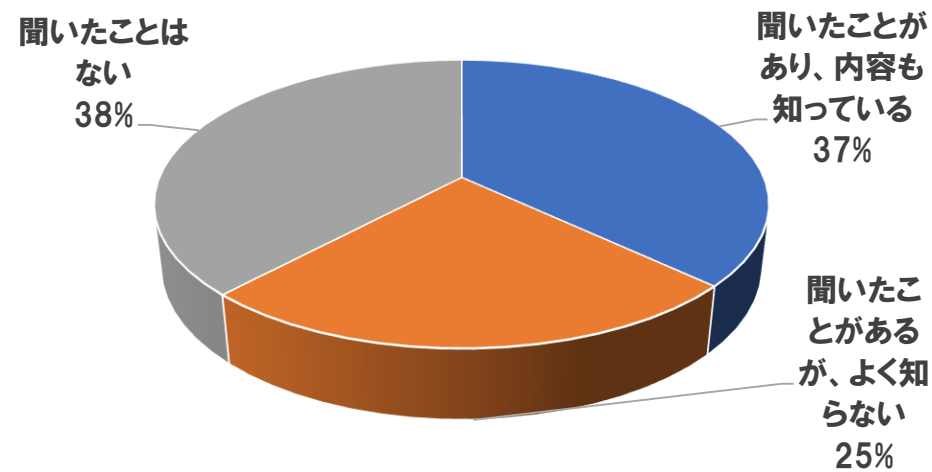
小・中学生は、約6割、高校生では、約8割が「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがあると回答した。



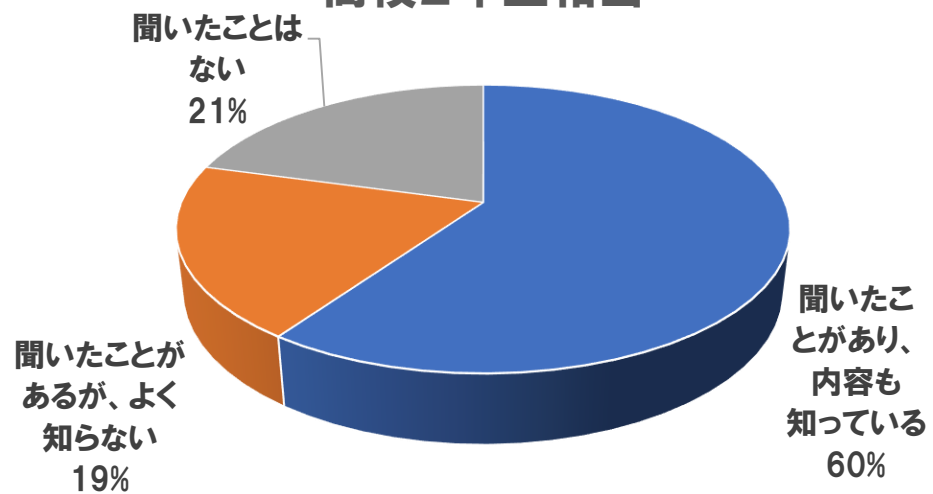
### 小学校6年生



### 中学校2年生



### 高校2年生相当



## 「ヤングケアラー」にはこんなサポートがあったらいいな

中・高校生に調査した結果、「困ったときに相談できる人や場所があること」、「自由になる時間が増えるようなサポートがあること」、「信頼して見守ってくれる大人や友人がいること」などの回答が10%を超えていた。

カテゴリ	家族の病状が悪化するなど困ったときに相談できる人や場所があること	ヤングケアラー同士で話し合えること	学校で宿題や勉強をサポートしてくれること	ケアをしている相手の病気や障がいについて分かりやすく説明してもらえること	福祉サービス情報が分かりやすくなること	福祉サービスの人と話ができること	ヤングケアラーの代わりに家事やケアをしてくれる人がいること	ヤングケアラーについて知り、理解を深める機会があること	将来の相談できる場所があること	ヤングケアラーの自由になる時間が増えるようなサポートがあること	信頼して見守ってくれる大人や友人がいること	その他	わからない	特にない	無回答	合計
中学校2年生	184	117	137	66	74	61	142	109	130	166	170	4	76	36	3	1,475
割合	12.5%	7.9%	9.3%	4.5%	5.0%	4.1%	9.6%	7.4%	8.8%	11.3%	11.5%	0.3%	5.2%	2.4%	0.2%	100%
高校2年生相当	91	44	62	37	50	29	74	48	56	78	73	0	19	11	2	674
割合	13.5%	6.5%	9.2%	5.5%	7.4%	4.3%	11.0%	7.1%	8.3%	11.6%	10.8%	0.0%	2.8%	1.6%	0.4%	100%